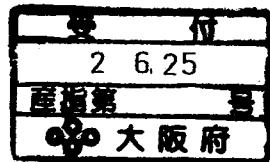


様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

（第1面）

特別管理産業廃棄物処理計画書

大阪府知事 様



2020年 6月 24日

住 所 大阪府松原市南新町3-3-28

提出者

氏 名 社会医療法人阪南医療福祉センター
阪南中央病院
理事長 中田 成慶

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-333-2100

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事 業 場 の 名 称	社会医療法人 阪南医療福祉センター 阪南中央病院
事 業 場 の 所 在 地	大阪府松原市南新町3-3-28
計 画 期 間	2020年4月1日～2021年3月31日

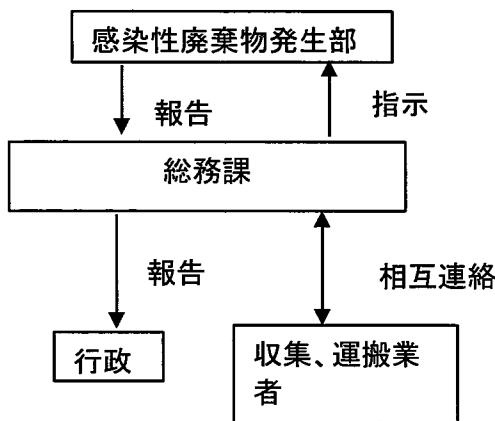
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事 業 の 種 類	83 : 病院
② 事 業 の 規 模	199床
③ 従 業 員 数	450名
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	医療行為に伴って発生 →感染性廃棄物の判断フローに基づいて感染性廃棄物と判断できるものを感染性廃棄物専用容器に入れて保管 →収集・運搬・処理委託

（日本産業規格 A列4番）

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2019年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排出量	50 t	t
(これまでに実施した取組)			
<ul style="list-style-type: none"> ・他の廃棄物が混入しないよう分類・分別している 			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	排出量	50 t	t
(今後実施する予定の取組)			
<ul style="list-style-type: none"> ・現状を維持する 			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	<ul style="list-style-type: none"> ・感染性廃棄物は、他の廃棄物と区分し分別保管している。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	<ul style="list-style-type: none"> ・引続き分別保管する。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（2019年度）実績】		
特 別 管 理 产 業 废 弃 物 の 种 類	感 染 性 廃 弃 物	
自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
【目標】		
特 別 管 理 产 業 废 弃 物 の 种 類	感 染 性 廃 弃 物	
自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組) ・予定なし。		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（2019年度）実績】		
特 别 管 理 产 業 废 弃 物 の 种 類	感 染 性 廃 弃 物	
自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
自ら中間処理により 減量した特別管理 産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
【目標】		
特 别 管 理 产 業 废 弃 物 の 种 類	感 染 性 廃 弃 物	
自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	0 t	t
自ら中間処理により 減量する特別管理 産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組) ・予定なし。		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（2019年度）実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物			
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	t		
(これまでに実施した取組)					
・実施していない。					
②計画	【目標】				
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物			
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	t		
(今後実施する予定の取組)					
・予定なし。					

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2019年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全処理委託量	50 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	22 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
・定期的に処理状況の現地確認を行っている。			

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	
	全処理委託量	50 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	25 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
電子情報処理組織の使用に関する事項	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(今後実施する予定の取組) ・引き続き定期的に処理状況の現場確認を行う		
※事務処理欄	【前年度（2019年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	23 t	t
(今後実施する予定の取組等) ・2020年3月より全て電子マニフェストに移行した。			